

市政一般質問

市政一般質問は、議案質疑のほかに市政全般にわたって市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、定例会に限って行われます。

今回は15人の議員が登壇し、市の考えを尋ねました。

7ページから14ページまで、登壇順におもな内容を掲載しています。

※各議員のタイトル下のQRコードを読み込むと、録画放送をご覧いただけます。

●吉田 企貴 議員	Society5.0 を見据えて ～データセンターを多治見に～	7P	●寺島 芳枝 議員	がん患者の自分らしい生き方を応援！ アピアランスケア支援事業について	11P
●若林 正人 議員	「コロナフレイルを考える」 ～高齢者を襲う第二の禍について～	8P	●城處 裕二 議員	セラミックバレー構想と国際陶磁器フェスティバル美濃'21について	11P
●奥村 孝宏 議員	コロナ禍における多治見市の対応について	8P	●林 美行 議員	多治見市政として文化財への向き合い方について	12P
●井上あけみ 議員	不登校問題、政策転換の時では？	9P	●山田 徹 議員	これからの障がい者支援の在り方	12P
●三輪 寿子 議員	新型コロナウイルス感染症対策のさらなる支援を！	9P	●渡部 昇 議員	私道の道路への安全対策実施について	13P
●古庄 修一 議員	新庁舎プロジェクト、早期実現は可能か	10P	●片山 竜美 議員	ゼロカーボンシティ宣言で脱炭素社会の実現を多治見市から！	13P
●仙石三喜男 議員	本庁舎建て替えについて 『令和3年度地区懇談会延期となった今！』	10P	●玉置 真一 議員	ストップ「コロナ・ハラスメント」	14P
			●佐藤 信行 議員	節水機器の普及と導入に対する補助金制度の創設を	14P

問 データセンターが立地する条件は揃っているが、波及効果を高めるためには、製造業、運輸業以外にも、情報通信業を多治見市企業立地促進条例の対象産業に加えるべきと

答 政府は、通信サービスの利用拡大を見据え、データセンターの整備を進めており、地方都市を中心に5カ所ほどの有望地を策定中である。データセンターの整備には数百億円の投資が伴い、情報産業の集積にも有利である。立地には、安定した地盤と水害に強い地形、通信網や電源の確保が求められるが、東海環状自動車道やリニア中央新幹線によって結ばれる東濃地域は、有力候補地として考えられている。多治見市の今後の発展には、情報産業への誘致を進めるべきと考え、以下の質問をする。

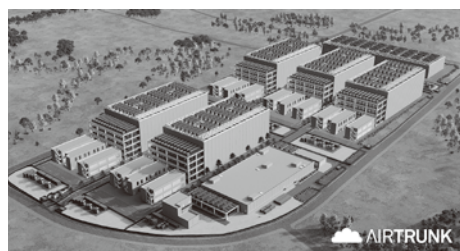
問 データセンターの誘致に名乗りを上げるべきと考えるがいかがか。

答 政府は、通信サービスの利用拡大を見据え、データセンターの整備を進めており、地方都市を中心に5カ所ほどの有望地を策定中である。データセンターの整備には数百億円の投資が伴い、情報産業の集積にも有利である。立地には、安定した地盤と水害に強い地形、通信網や電源の確保が求められるが、東海環状自動車道やリニア中央新幹線によって結ばれる東濃地域は、有力候補地として考えられている。多治見市の今後の発展には、情報産業への誘致を進めるべきと考え、以下の質問をする。



よし たか 吉田 企貴

Society5.0を
見据えて、データセン
ターを多治見に、



現在建設中の日本最大のデータセンター団地
(千葉県印西市)
大和ハウス工業株式会社提供

問 新たなテクノパーク候補地は、いつ頃までに策定できる見込みか。

答 考えるがいかがか。

問 新たなテクノパーク候補地は、いつ頃までに策定できる見込みか。

答 考えるがいかがか。



わかばやし まさと
若林 正人

「コロナフレイルを考える」
「高齢者を襲う第二の禍について」



新型コロナウイルス感染症の影響による生活習慣の変化により、身体や認知機能に影響が始め、介護が必要となる一歩手前の状態である「フレイル」に陥る高齢者が増大している。これは、高齢者を襲う第二の禍と言わざるを得ない。本市のフレイル対策の取り組みについて、以下の質問をする。

問 コロナ禍において、フレイルに陥る高齢者が増えてきている現状をどのように認識しているのか。

答 【市長】介護の入り口で気がついて元の生活に戻る人とそうでない人と道が分かれる状況を危惧する一方で、それ以上に危惧するのは、若年者である。

問 本市のフレイル対策の取り組み内容は。

答 【福祉部長】フレイル対策は以前から取り組んでおり、多治見市高齢者保健福祉計画2018では、フレイル予防という文言を明示して取り組んできた。この計画では、介護予防教室、拠点介護予防教室、一般介護予防教室を実施し、多治見市悠光クラブ連合会が実施する健康づくり事業、社会福祉協議会が行うサロン活動にも支援を行っている。コロナ禍においても、通いの場をすべて自粛することなく、対策を講じて、でき

る限り事業を実施している。多くの自治体で、東京大学高齢社会総合研究機構の飯島研究室が提案する「フレイルチェック」というツールを活用し、重症化する以前の早期対策・早期対応の模索を始めている。これについて、本市の見解は。

答 【福祉部長】セルフチェック表はすでに取り入れている。新65歳介護保険説明会で配布する「高齢期の健康ガイド」という国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの資料をもとに作成した冊子のセルフチェックを活用している。

問 たじみ健康ハッピープランにこの健康を取り入れるよう再構築を図る考えはないか。

答 【市民健康部長】今年度、多治見市民健康調査を実施し、市民の健康実態の推移や生活習慣を把握する。令和4年度策定予定の第3次たじみ健康ハッピープランでは、第2次たじみ健康ハッピープランの取り組みの効果を測った上で、民間の力を活用し、市民の取り組みの意欲を高め、健康でいきいきとした暮らしにつながる計画を策定する。

その他の質問項目
◆「コロナ禍で、より深刻化する「孤独・孤立問題」について」



おくむら たかひろ
奥村 孝宏

「コロナ禍における多治見市の対応について」



新型コロナウイルス感染症が拡大し始めてから1年以上が経過した。多治見市では、昨年4月に「新型コロナウイルス感染症事業者相談窓口」を設け、事業者に対応するとともに、経済支援策を次々と打ち出している。そこで、コロナ経済支援の今後を問うべく、以下の質問をする。

問 多治見市では、これまでにTAJ I MEAL GO、美濃焼GO、イエ呑みGO等を実施してきた。これまでの経済支援の状況や、支援を行った業界などからの反応はどうか。

答 【市長】多治見市産業・観光振興計画の令和2年度、令和3年度戦略に基づき、迅速かつ柔軟、そして発展性を重視した政策を展開してきた。業界団体からは要望書が提出され、実際に支援を行った飲食店、菓子店、美濃焼事業者、医療関係者から、お礼状をいただいた。コロナ経済支援は、支援金のような一時的なものではなく、販売促進やお店の認知度向上など、今後につながる支援との評価が高かった。

高齢者から順にスタートしている。しかし、未だ、新型コロナウイルス感染症の影響は続いている。これからのコロナ経済支援は、どのような対応を実施していく予定なのか。

答 【経済部長】今後も、これまでと同様に、現場に足を運び、生の声をしっかりと聞き、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者に対し、効果的な経済対策を実施していく。

問 理美容業も、来店頻度の減少や成人式の縮小などから減収が続いている。客と接近する業種であり、十分な換気の実施が求められている。そこで、二酸化炭素濃度を測定する器具の配付などの支援ができないか。

答 【経済部長】理美容業に限らず、幅広い業種、業態で新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることは、十分認識している。まずは、現場の声を聞き、一時的な支援ではなく、新型コロナウイルス感染症終息後の販路拡大、顧客増加につながる支援策を検討していく。

その他の質問項目
◆投票率の向上に向けて



いのうえ
井上 あけみ

不登校問題 政策転換の時では？



コロナ禍において、本市の不登校の児童、生徒は、学校や市の努力にもかかわらず、令和2年度末の時点で、小学生は64人で倍増、中学生も124人と増えている。子どもの立場に立ち、不登校の子どもたちのために、幾つかの問題提起と質問をする。

問 以前、「教育の機会確保法」について質問をした際、勉強会を行い、他の自治体についても調査研究を行う旨の答弁があったが、その後、どうなっているのか。

答 【副教育長】多様な登校のあり方、選択ができる学校での過ごし方などについて、教育委員会事務局で複数回の勉強会を行った。また、不登校の児童、生徒の対応や適応指導教室の運営などについては、東濃5市で情報連携を密にしながら、宮城県や東京都の教育委員会などの資料を収集し、本市における不登校の児童、生徒の支援策に活かしている。

問 一人一台タブレットについて、不登校の児童、生徒の希望者には同様に貸与する考えはないか？

答 【副教育長】一人一台タブレットは全員に配布されているため、不登校の児童、生徒への支援にも活用

を広げていく。

問 不登校の児童、生徒の居場所として、学習館の利用率が少ない部屋を提供してはどうか。また、ボランティアによる学習支援等の居場所づくりができないか。

答 【副市長】学校に行きづらい児童、生徒には「さわらび学級」があり、心身の力を蓄える場所となっている。

答 【福祉部長】児童館・児童センターは、不登校の児童、生徒の居場所としての機能も果たしているが、受け入れに関してはスペースの確保だけでなく、運営方法や人員確保等、ソフト面の課題を解決する必要がある。

問 学校に戻すということではなく、多様な居場所をつくり、学校以外の場で、いろいろな人が見守るといふ政策へ転換する時ではないか。協力者があり、支援する体制ができれば、公の場所を提供してもらえるのか。

答 【福祉部長】協力者があれば一度市に相談してもらい、どのようなことができるかを検討したい。

その他の質問項目
◆たじこクラブの現状と利用負担金について



みわ ひさこ
三輪 比子

新型コロナウイルス感染症対策のさらなる支援を！



新型コロナウイルス感染症の封じ込めのため、学校現場や社会のインフラを回していく上で欠かせないエッセンシャルワーカーのワクチン接種を急ぐとともに、定期的な社会的PCR検査を実施することが、安心安全な環境をつくり、地元経済を救うこととなる。

問 市長から提案された新型コロナウイルススワクチンの一般接種優先対象のエッセンシャルワーカーについて、学童保育の指導員も対象とすべきではないか。

答 【市長】学童保育の指導員もエッセンシャルワーカーに含める。

問 65歳以上の運転免許証を持たない高齢者など、接種会場までの移動手段を持たない人の移動対策支援はどのようなか。

答 【企画部長】65歳以上の高齢者については、かかりつけ医での接種を推奨しているが、個別のケースについては、コールセンターで相談を受け付けている。

問 新型コロナウイルスの感染拡大を封じ込めるためにはPCR検査を先行して実施することが必要と提案するが、ワクチン接種が先行している。本人の希望を前提とした中学生・高校生へのワクチン接種については、どのような検討がされているのか。

答 【市長】治験や他団体の状況、今後半年から1カ月の全国の状況を分析し、医学的な知見も踏まえて慎重に進める。

問 コロナ禍における経済的貧困を背景に生理用品の準備に困る家庭が増えている。災害用備蓄品を活用し、生理用品をトイレットペーパーと同様に、学校のトイレへ配備する。もしくは、市役所の窓口で無償配布してはどうか。

答 【市長】他の自治体では、防災倉庫に備蓄していた消費期限間近の生理用品を学校のトイレに配備したり、窓口で無償配布したりしている。当市では、防災倉庫に生理用品を備蓄していないため、まずは備蓄に向け早急に対応したい。

答 【副教育長】現在、小中学校では保健室に生理用品を配備している。トイレに置くことは、衛生管理等の問題もあり、考えていない。



ふるしやう しやういち
古庄 修一

新庁舎プロジェクト、
早期実現は可能か



市庁舎将来構想の策定から10年が経過した。これから市民合意を得て、実行していくには、さらに数年の期間を要すると思われるが、今後の計画等について、市の考えを伺う。

問 新庁舎の建設はいつ頃までをめどとして進めていくのか。

答 【市長】審議未了廃案となった際、議会から、「地区懇談会を開催していない」、「市民の声を聞いていない」との声があった。延期した今年度の地区懇談会を10月の中旬から11月の中旬に予定しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により状況が変わることを勘案し、再度議会に議案を提出するかどうかが、十分な状況分析を行う。議会が本庁舎建設に関する特別委員会小委員会を設置したことは、議会の中の大きな第一歩と捉えている。耐震係数1.5値0.63の科学的な分析については、小委員会の中で議論をしていただきたい。これらを総合的に含め、今後のスケジュールを立てる。当初の計画であった令和6年の完成は無理である。

問 新庁舎検討市民委員会での意見をどのように取りまとめ、実現化に向けるのか。

答 【総務部長】新庁舎検討市民委員会はこれまで4回開催し、本庁舎の建て替えの必要性、多治見市の将来像と新しい市庁舎構想、新庁舎に求められるもの、駅周辺と本庁舎周辺のまちづくりをテーマに議論されている。秋ごろをめぐりに中間報告がなされる予定である。その中間報告を受けた後に、地区懇談会の状況等も見ながら、市の考えをまとめる。

問 現本庁舎の跡地活用委員会を設置することが望ましいのではないかと。【総務部長】本庁舎の駅北への移転が決定すれば、現本庁舎敷地などの利活用について、跡地活用委員会の設置の有無も含め、この地域の皆さんの意見を聞きながら検討する。

問 新庁舎駐車場の計画台数200台は必要か。【総務部長】現本庁舎の公用車が約70台と本庁舎前の来客用駐車場が100台分あることから200台を想定している。

新庁舎の供用開始時に多くの台数を減らすことは困難と考え、現在と同程度の駐車場を確保する予定である。



てらしま よしえ
寺島 芳枝

がん患者の自分らしい生き方を応援！アピアランスケア支援事業について



がん医療の進歩により、がんの生存率は改善し、仕事をしながら通院治療する患者は増加している。しかし、治療前と変化した容姿が気にかかり、社会との交流を避けたり、離職を選択する場合もある。患者が、生活の質を保ちながら、本人らしく過ごすためのアピアランスケアの重要性は高まっており、多治見市民の心と体の健康の維持、増進、緩和への取り組みに期待して質問をする。

ていく。

問 コロナ禍における心身の不調の増加を懸念するが、「こころの体温計」の利用実績はどのようか。

答 【市民健康部長】令和2年度は、前年度と比較して約6千件増加し、必要な支援につながっている。

問 子宮頸がんワクチン接種の実施数はどのようか。また、接種対象の最後の年齢の方に改めて通知をしてはどうか。

答 【市民健康部長】平成30年度2人、令和元年度20人、令和2年度110人である。通知については、新たに対象に加わる年齢の方に対し準備をしているが、接種対象の最後の年齢の方への通知についても、検討をする。

問 *アピアランスケア
がん治療等による外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア

その他の質問項目
◆重度障がい児者に災害時等非常用電源装置購入費用の助成を
◆個人所有における市指定文化財の保護事業について



せんごく みきお
仙石 三喜男

本庁舎建て替えについて
『令和3年度地区懇談会
延期となった今！』



市庁舎の2庁舎体制を早期に解消し、住民福祉の向上と今後起こりうる災害に平時から備える必要がある。本庁舎建て替えについては、議論のスピードを加速させ、本庁舎の位置についても、決断の時との強い思いをもって、以下の質問をする。

問 開催を予定していた今年度の地区懇談会では、本庁舎建て替えについてどのような方針で市民に説明し周知する予定だったのか。

答 【企画部長】「本庁舎の建て替え」をメインテーマに、これからの庁舎に求められる機能、行政サービス、災害対応の拠点としての役割、必要な耐震性能等についての説明を予定していた。

問 新庁舎検討市民委員会の進捗状況はどのようか。

答 【総務部長】本年2月に市民委員会を設置し、これまでに4回開催した。本庁舎の建て替えの必要性について確認していただいたほか、本市の将来像と新しい市庁舎構想、新庁舎に求められるもの、駅周辺と現本庁舎周辺のまちづくりをテーマに議論を進めている。本年秋ごろをめぐりに中間報告がなされる見込みである。

問 新庁舎を駅北に建設するとした場合

の駐車場について、利便性を生かし、費用対効果が大きい方法を検討することとあったが、検討結果はどうか。

答 【副市長】駅北立体駐車場は、コロナ禍以前は一般利用が多く、新庁舎への来庁者用に利用することは困難と判断した。(仮称)白山・豊岡線用地は、道路網構想としての位置づけがあり、暫定利用となるため、恒久的な利用は困難である。新庁舎1階を駐車場とする案は、駐車場台数が十分に確保できず、コストがかりすぎるため現実的ではない。結果として、新たに立体駐車場を建設する案が、借地料を含めても最も利便性、コスト面で優れていると考えている。

問 2庁舎体制の無駄、耐震性能および施設の老朽化による災害時の役割機能の低下防止など、現状の課題からの早期脱却のため、災害時の防災拠点となる本庁舎は、国の基準である1.5値0.9以上の庁舎建設を望むところである。庁舎の位置を定める条例の再提出はいつ頃を予定しているのか。

答 【市長】再度議案を提出する時期は未定である。新庁舎検討市民委員会の議論の進捗状況や、秋に開催予定の地区懇談会の状況を勘案し、判断する。



きどころ ゆうじ
城 裕二

セラミックバレー構想と
国際陶磁器フェスティバル美濃'21について



セラミックバレー構想のロゴマークの右下の赤い形は大きな円の一部であり、目に見えない大きな円が、地域、環境、地球、そこに暮らす人たちの想いなど、さまざまなモノやコトを意味している。この構想を、単に業界の将来のためだけでなく、多治見のまちのビジョン、夢として昇華させていくためには、より多くの市民に構想の意図や取り組みを伝え、応援していただく必要があると考え、以下の質問をする。

問 セラミックバレー構想について現状はどのようか。

答 【経済部長】多治見、土岐、瑞浪、可児4市の陶磁器業界や、陶芸協会、商工会議所、金融機関等を含めた民間ボトムアップ型の同志的結合として、セラミックバレー協議会が発足し、取り組みに興味を持つさまざまな団体にも輪が広がっている。

問 セラミックバレー構想の下、初めて開催される国際陶磁器フェスティバル美濃'21について、特徴と現状はどのようか。

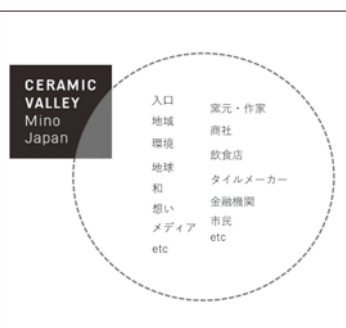
答 【市長】セラミックバレー協議会が中心となり、陶磁器業界が自分達のフェスティバルであるとの認識を

問 国際陶磁器フェスティバル美濃'21への子どもたちのかわりは。

答 【経済部長】4市の小学4年生、中学2年生を招待する。「未来のタイル・コンペティション」の小学生部門では、未来のタイルのアイデアを募集する。

問 子ども達にセラミックバレーのことをぜひ知ってほしい。プロモーション動画を学校で子どもたちに見ってもらうてはどうか。

答 【市長】タブレットで動画を見てもらう等の方策を教育委員会と検討する。



令和2年12月に開催されたセラミックバレーシンポジウム資料より一部抜粋



はやし ゆき
林 美行

多治見市政として文化財
への向き合い方について



平成30年6月に文化財保護法が改正され、文化財の保存や活用について、新たな取り組みができるようになったことから、本市の文化財への対応について、以下の質問をする。

問 文化財の保存や活用について、本市の対応はどのようなか。

答 【教育長】東美濃地域で取り組む「セラミックバレー美濃」には、温故知新の精神が生き続けている。温故の観点から、文化財の重要性が増してきており、その保存・活用が大切であると認識している。また、多治見市陶磁器意匠研究所との連携企画を実施するなど、今後も関係部署との連携に努める。文化財の保存・活用の促進のため、未指定文化財の調査や結果の整理、文化財継承のための次世代を育成する観点から小中学校、高等学校等での学校教育や社会教育と連携した文化財の普及啓発の取り組みを強化する。

問 学芸員の充実、文化財保護センターの改善についての対応はどのようなか。

答 【市長】学芸員は、文化財の収集・保管、調査研究および普及啓発等における専門的事項を担い、文化財を保存、活用していくために必要な人員である。学芸員の処遇改善につ

ては、文化財保護センターの体制を含め、全体的な構想の中で、最終調整を行っている。

問 まちづくりと文化財の関係は。

答 【教育長】まちづくり関連事業との連携は、文化財行政の推進に不可欠であると認識している。引き続き、文化財の普及啓発を通じ、地域の宝である文化財を大切にしたい。

問 セラミックバレーの聖地である水月窯に、観光客用のトイレを整備できないか。また、ききょうバスのオリベ観光ルートを延伸し、水月窯をはじめ、たかた・おなだオリベストリート、とうしん美濃陶芸美術館、虎渓公園を結びたい。

答 【経済部長】水月窯は、故荒川豊蔵氏が開いた窯であり、多治見市無形文化財であると同時に、重要な観光資源である。観光トイレの整備については、すでにセラミックバレーを推進する民間事業者と水月窯全体の支援策の検討を始めている。また、オリベ観光ルートを、水月窯方面と逆方向となるため、費用対効果を考えると、延伸は極めて困難である。

◆その他の質問項目
◆人口減少への向き合い方について
◆陶都の杜における交通安全施設
の設置について



わた なべ
渡部 昇

私道の道路への安全対策
実施について



問 設置することはできない。私道であれば往来禁止にすることが、原則である。

答 【建設部長】私道の管理者、もしくは所有者に、適切に管理をしていただきたい。多治見市ではボランティア作業原材料等支給制度を設けており、必要な場合は、制度を活用していただきたい。

問 市内に公共用に通している私道が数箇所あるとのことだが、その中に危険と思われる場所はあるのか。

答 【建設部長】パトロールは毎週行っているが、私道については、管理権限がないため、把握はしていない。

問 私道の所有者が、自身の所有地に市が安全対策をしてもかまわないと許可した場合、対応できるのか。

答 【市長】たとえ所有者が許可をしているとしても、公金を使って私道を整備することに、市民が納得するような理由がなければできない。



やま たか
山田 徹

これからの障がい者支援
の在り方



日本の超高齢化社会への進行とともに、障がいのある方や、その家族の高齢化も進んでいる。障がいのある子どもがいる家庭では、保護者の高齢化に伴い、今後の生活への不安を抱えている家庭が多い。そこで、障がい者支援に関し、多治見市の考えを問うべく、以下の質問をする。

問 8050問題といわれるように、高齢の保護者が、障がいのある子どもとの経済面も含めた生活面全体を支援しており、さまざまな場面で不安を感じていることが多い。多治見市では、今後の障がい者支援策について、どのようなプランを持っているのか。

答 【市長】令和3年3月に第7期多治見市障害者計画等を策定し、市の取り組み事業を計画に位置付けている。本計画においては、特に、グループホームの整備や地域生活支援拠点等の整備など、親亡き後の生活支援を重点課題として取り組んでいく。

問 具体的には、どのような取り組みを行うのか。

答 【福祉部長】親亡き後、残された障がい者の方等の居場所（生活の場）として、グループホームの整備を

促進しており、新規整備に対する岐阜県との調整や、補助金の交付などにより設置事業者を支援する。地域生活支援拠点等については、まず緊急時の受け入れや対応に特化し、令和3年度中に東濃5市と基幹相談支援センターで、東濃圏域に整備する予定である。

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、障がい者就労施設等においても、作業の減少やイベント等の中止が相次ぎ、収入が減少している。安定的に収入が確保できるよう支援はできないか。

答 【市長】本市では、市の事業を障がい者就労施設等に委託している。例えば、多治見駅南北自由通路の清掃や、市の公用車の洗車等である。補助金を交付するといったことではなく、市民の皆さんから見るところで行う仕事を提供している。

答 【福祉部長】本市では、毎年障がい者就労施設等からの優先調達の方針を定めており、積極的な支援を行っている。また、「き」業展やバリアフリー展において、障がい者就労施設等の製品や、受託可能な役務を紹介し、販路拡大につなげている。



かた やま
片山 竜美

ゼロカーボンシティ宣言
で脱炭素社会の実現を多
治見市から！



問 環境省の「ゼロカーボンシティ再エネ強化支援パッケージ」を活用して、避難施設等に再生可能エネルギー設備を導入してはどうか。

答 【環境文化部長】拠点避難所である感謝と挑戦のTYK体育館に、太陽光発電および蓄電池設備を令和4年度に導入する予定で、今年度設計を行う。この事業は、支援パッケージの「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する避難施設等への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」を活用して行うものである。

問 市に仮称「脱炭素社会実現プロジェクトチーム」を組織し、庁内の関連する課を束ねる司令塔の役割を担う部署をつくってはどうか。

答 【環境文化部長】すでに環境課がリードする形で、全庁的に脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいるため、新たに部署をつくる必要はないと考えている。

問 再生可能エネルギーの導入促進の取り組み内容と課題は。

答 【環境文化部長】住宅用新エネルギーシステム設置補助として、太陽光発電システム、燃料電池、蓄電池等の補助のほか、メガソーラーへの補助を実施している。大規模開発を伴うメガソーラーは、環境

◆その他の質問項目
◆義務教育での読書活動の充実
で、心豊かな児童生徒の育成
を！



たま おき しん いち
玉置 真一

ストップ 「コロナ・ハラスメント」



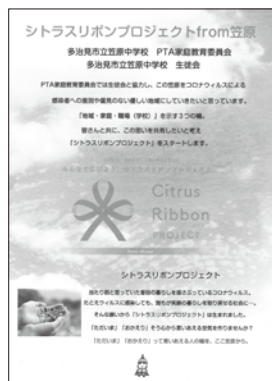
本市のコロナ・ハラスメントに対する取り組みについて、以下の質問をする。

問 本市のストップ「コロナ・ハラスメント」についての考え方と啓発に関する取り組み内容はどのようなか。

答 【環境文化部長】 コロナ・ハラスメントはもちろんのこと、差別や誹謗中傷など、人権侵害はあつてはならないことだと考えており、くらし人権課が人権侵害の相談窓口となっている。啓発については、令和2年12月号の広報たじみでの周知のほか、FM Pripriでの呼びかけポスター掲示、チラシの設置も実施した。

答 【副教育長】 学校では毎年、「人権教育全体計画」を作成し、教育活動を実施している。コロナ・ハラスメントもその中の重要な課題であると認識しており、文部科学省の通知をもとに、大型モニターなどを活用した動画による差別偏見に対する啓発指導を行っている。また、笠原中学校PTAや生徒会が中心となり始まった「シトラスリボンプロジェクト」の取り組みが、ほかの学校にも広がっている。

答 【福祉部長】 子どもの人権について



多治見市笠原中学校PTA家庭教育委員会が作成した啓発チラシ

問 今後の取り組み内容は。

答 【環境文化部長】 人権侵害に対する相談について、引き続き積極的に周知を行う。

答 【副教育長】 児童生徒の人権感覚を養うとともに、困ったときの対処法や相談窓口の周知を引き続き行う。

答 【福祉部長】 保護者や職員に対し、園だよりや職員研修による人権教育を行う。



さ とう のぶ ゆき
佐藤 信行

節水機器の普及と導入に対する補助金制度の創設を



近年、節水機器による節水の効果が注目が集まっている。比較的簡易な装置であるため、導入がしやすいこともあり、家庭や事業所等で導入が進んでいる。新型コロナウイルスの出現により、市民の生活様式は大きく変化している。

節水機器導入への補助金制度の創設が、市民全体への支援になることを願い、以下の質問をする。

問 新型コロナウイルス感染防止のため、おうち時間が増加し、水道水の利用増加につながっていると予想するが、把握しているのか。

答 【市長】 令和2年度の給水量を令和元年度と比較すると、1.5%増加している。金額にすると、3千100万円増加しており、おうち時間が増加したものと認識している。

問 これまで、本市の節水対策はどのようなに行ってきたのか。

答 【市長】 多治見市では、漏水をなくするための調査・対策を進め、有収率の改善に取り組んでいる。

また、雨水貯留施設の設置補助制度を設け、雨水の利用促進を行うとともに、水の大切さの啓発活動も行っている。

問 本市の施設に節水機器を導入する

ことも有効であると考ええる。

市役所や公民館、学校など、広く導入し、節水都市として取り組んでいただきたいが、導入する考えはないか。

答 【水道部長】 本庁舎、学校および消防等公共施設においては、すでに雨水貯留施設を設置し、節水に取り組んでいる。

問 節水機器の導入に対する補助は、特定の方だけへの支援ではなく、家庭のみならず事業者等、市民全体への長きにわたる支援につながると考える。節水機器の導入に対する補助金制度を創設する考えはないか。

答 【市長】 節水機器や節水方法については、水道部を中心に調査、研究を進めていく。

答 【水道部長】 安全、安心、持続的な水道水の供給を第一に考えている。節水機器の導入に対する補助金制度を設ける考えはないが、さまざまな節水機器があり、機器の有効性などの調査、研究を進めていく。

*有収率
給水する水の量と料金収入のあった水の量の比率